

# 神戸市立医療センター西市民病院薬剤部 新入職員教育プログラム

## 教育方針

神戸市立医療センター西市民病院の薬剤師として必要な知識・技能・態度を身につけ、講義や臨床実務実習を通して、高度医療に対応した臨床薬剤業務並びにチーム医療を実践できる薬剤師を養成する。

## 研修期間

6カ月

## 一般目標

薬剤師法をはじめとする各種法規や院内の規則を遵守した業務を行うことができるようにするとともに、チーム医療の一員として薬剤師に求められる役割を遂行するために必要な知識、技能、態度を身に着ける。

## 到達目標

院内のルールに従い、適切に医薬品を供給できる。  
適切な情報源から医薬品情報を収集し、評価できる。  
入退院の前後を含めた一連の薬学的管理ができる。  
臨床で用いられる専門用語を理解し、他職種と円滑なコミュニケーションができる。

## 指導者

薬剤部長、副部長、主査、主任、各業務担当薬剤師

## 評価方法

研修項目毎に指導者が過程の観察ならびに業務記録による評価を行い、適宜助言を行う。  
必要に応じ、口頭試問またはレポートの提出による評価を行う。

## 実施要領

研修項目	指導者
1.総論	薬剤部長
2.医療安全・リスクマネジメント	副部長
3.調剤部門業務	調剤部門主査・調剤部門担当薬剤師
1) オーダから交付まで一連の調剤業務について	
2) 調剤内規に基づいた調剤	
・ 処方監査	
・ 処方箋の発行	
・ 処方箋の記載事項	
・ 計数調剤、計量調剤	
・ 調剤機器の取扱い	
・ 細胞毒性のある医薬品の調剤・調製	
・ 調剤過誤の防止	
・ 調剤後の薬剤の搬送	
・ 麻薬・向精神薬、毒薬、劇薬などの管理が必要な医薬品	
3) 疑義照会、電話対応、他職種とのコミュニケーション・連携	
4) 医薬品の採用区分	
5) 医薬品の在庫管理	
6) 定数配置薬の管理	
4.医薬品情報管理業務	医薬品情報担当主査
1) 医薬品情報の収集および提供	
5.入退院支援センター業務	調剤部門担当主査
6.院内製剤業務	無菌調製・がん化学療法担当主査
1) 院内製剤の作成と記録	
7.無菌調製業務	無菌調製・がん化学療法担当主査
1) 高カロリー輸液の処方監査・調製	

## 8.がん化学療法業務

無菌調製・がん化学療法担当主査

- 1) レジメン管理
- 2) 処方監査
- 3) 抗悪性腫瘍薬の曝露防止
- 4) アイソレータの取り扱い方法
- 5) クローズドシステムを用いた調製手技
- 6) 薬剤師外来、外来化学療法センターにおける薬学的管理

## 9.病棟業務

病棟担当主査・病棟担当薬剤師

- 1) 患者状況・薬歴の確認と処方提案
- 2) 処方内容確認
- 3) 患者への説明と指導
- 4) 副作用モニタリング
- 5) TDMに基づいた処方提案
- 6) 退院指導および医療機関等への情報提供
- 7) 薬剤管理指導の記録作成

## 10.チーム医療

各チーム担当薬剤師

- 1) 栄養サポートチーム（NST）
- 2) 感染制御/抗菌薬適正使用支援チーム（ICT/AST）
- 3) 緩和ケアチーム
- 4) 糖尿病チーム
- 5) リエゾンチーム
- 6) 認知症チーム
- 7) 褥瘡対策チーム